



Across the Land

「境界線を越えて地の果てまで」



ハンガリーでの生活がスタート！

西部中会宣教師：川瀬弓弦

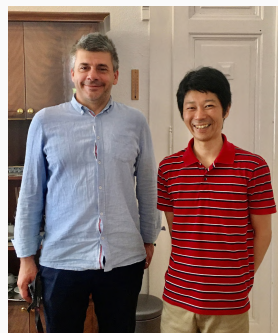
Áldat békeséget 「平安がありますように」 (教会での挨拶)

皆様の祈りとご支援を通して無事ハンガリーに到着し、すでにヶ月以上が経とうとしています。出発からほぼ3日かかった旅路に子供たちもよく耐えてくれました。到着してすぐに家族全員が胃腸風邪にかかり、最初の10日間ほとんど家から出られない状態だったため、スロースタートとなりました。

主の憐れみにより、出発直前によく家をブダペスト郊外に見つけることができました。隣国ウクライナの戦争によって、特に住宅事情が急速に悪化し、市内に一軒家を見つけることはかなり難しくなっています。現在住んでいる場所は、市内にはバスや電車を使って30分以上かかるため、子供たちの学校や職場に行くには少し不便な場所になります。しかし、家の近くに若い家族や小さな子供たちが多く通う改革派教会を見つけ、良い交わりの機会が与えられています。

娘たちが通うことになる改革派教会所属の小学校も見学し、今後のことについて話し合いました。すぐ隣の国で毎日多くの方が犠牲になっているとは思えないほど、特に混乱もなく平穏な日々が続いているように見えますが、市内を歩くとロシア語やウクライナ語を話す家族に遭遇しますし、どの学校にも、難民の子供たちが複数人通っているとも聞いています。物価も驚くほど上がっており、食料や日用品の値段は日本とほとんど変わらないような状態になっています。この戦争は、周辺国家に今後も長く影響を残すことになると思われます。

大会執事会による働きかけにより、日本全国より教派を問わず多くの支援金が集まりました。皆さんからの尊い献金は、現地の教会を通して難民の支援のために有効に用いられています。ハンガリー改革派教会も、日本の教会に対して心からの感謝を表してくださるとともに、継続的な支援をも呼びかけておられます。主が今後もハンガリー宣教において、私たちを豊かに用いてくださいますように。



日本との橋渡しをしてくださっているÓdor Balász氏と共に



弓弦：週3回、ハンガリー語のレッスンを受けています。

エダ姉：沢山の手続きで毎日大変です。日本食が懐かしい。

志恩(シカ)：音楽学校に入るための猛特訓中。疲れ気味。

なおみ：日本のお友達とLINEを交換したい！

ヨハンナ：日本が恋しくてしかたがありません。

俐咲(リカ)：ハンガリー語はとりあえず音から入ります。



私たちが住んでいるDiósd (ディオシュド)という小さな町はブダペスト郊外にあり、人口は1万1千人ほど。Dióとは「くるみ」のことで、自宅の庭にも大きなくるみの木があります。

Csillagpontのメンバー紹介

ハンガリー改革派教会の将来の青年伝道の働きを担う、Csillagpontの6人のリーダー達です。左からプロジェクトリーダーのダニエル、現役のプロミュージシャンです。チームリーダーのバラジ、免疫不全と戦いながらチームをまとめています。サブリーダーのドーラは、牧師の資格も持つ霊的リーダーです。コミュニケーション・アシスタントのサンドラ、オフィス秘書のアグネシュ、そしてキャンプ担当のカタです。ほとんど全員20代の若者です！今後、彼らと行動を共にしながら、一つ一つの新しい活動や試みを通して目指しているビジョンを深く読み取っていきます。



Across the Land のロゴ

ハンガリー宣教のビジョンをイメージしたロゴ(表紙左上)は、私たちがルーマニアにいた時に、ある姉妹が特別にデザインをしてくださったものです。

ロゴの中で、十字架から赤と緑のボールが弧を描いて飛んでいます。赤白緑はハンガリーの国旗の色で、赤色は主イエスの血潮を同時に表します。このロゴは、神の国の宣教というものが、決して一方的なものではなく、恵みを与え分かち合うことで、お互いが成長するものであること、そしてその恵みがイエス様の十字架から始まることを表現しています。そこで、ハンガリーと日本の中で恵みをキャッチボールする様にボールが飛んでいるのです。このロゴと共に皆さんと世界宣教を！

支援会より

2021年10月から6月までの累計で**5,754,006円**のご支援をいただきました。その他に集会での献金、自動車購入のための特別献金をいただきました。皆様の尊い献金により、ハンガリーでの日々の生活と宣教活動が守られていることを、心より感謝いたします。

ゆうちょ銀行振替口座：

口座番号 00940-1-284489

口座名称 「アクロス・ザ・ランド」

事務局担当 加門勝老(恵泉教会長老) Tel: 078-752-4148

お祈りください

- ✦ コロナと戦争による物価急上昇の影響を受け、生活と宣教活動に必要な車がまだ確保できていません。今後の働きのためにも、8人乗りの車が見つかるように。
- ✦ 学校が夏休みに入ったため、子供たちが友達を作る機会は教会に限られています。言葉も満足にできず、寂しさも感じています。良い友だちと巡り合うことができるように。
- ✦ ハンガリー滞在のためのビザ、家族の保険取得や学校入学の準備がスムーズに行えるように。
- ✦ Csillagpontのリーダー6人の働きが祝福され、青年伝道のために豊かに用いられますように。
- ✦ ウクライナにおける現地改革派教会の継続的難民支援のために。

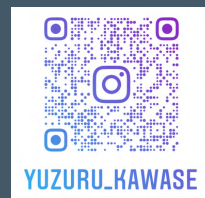
「誰を遣わすべきか。誰が我々に代わってくださるか。…私がここにおります。私を遣わしてください。」

イザヤ書6章9節

Facebook / Instagram

yuzuru kawase

と検索、または以下QRコード



ホームページ

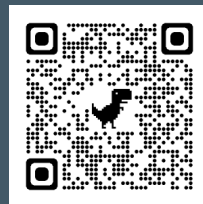
[ハンガリー宣教川瀬]

と検索。または

QRコード →



支援金会員の登録は、こちらのQRコードからも直接受け付けています。



各種お問合せは、ホームページの CONTACT からお願いします。

ハンガリーの住所

Homokbánya utca 21/A
Diósd, Pest, 2049
Hungary